

回 答 書

令和4年8月5日

各 位

泉大津市健康こども部こども育成課

件名：「あしゆびプロジェクト」におけるPFS（成果連動型委託契約）の
導入可能性調査業務の件

上記件名に係る質疑の回答については、下記のとおりです。（全者分）

（質問1）

実施要領には特に規定がございませんが、本業務の一部を第三者に再委託することは可能でしょうか。可能な場合は、再委託が可能な範囲・本プロポーザルにおける提出書類への記載の要否（記載が必要となる場合はどの提出書類にどのような内容を記載する必要があるか）についてご教示いただきたく存じます。

（回答1）

本業務の全部を第三者に委任し又は請け負わせることは認めませんが、本業務の一部を第三者に委任し又は請け負わせようとする（以下「再委託」という。）は可能です。再委託を行おうとする範囲及び業務履行体制の説明等について、提案書にご記載ください。

なお、実際に再委託を行う場合は、改めて書面により本市の承諾を得るものとし、提案書への記載をもって再委託を認めるものではありません。

（質問2）

「PFSに関する調査・研究の実績」にはPFS事業にサービス提供者として関与した事例も含まれますでしょうか。

（回答2）

サービス提供者として関与された事例は含みません。

(質問 3)

様式 5～7 の補足資料はまとめて添付して差し支えないでしょうか。対応する様式ごとに組んだ形で提出することが必要な場合はご教示いただきたく存じます。

(回答 3)

補足資料はまとめて添付して差し支えありません。その際は、どの内容の補足であるかを明らかにしてください。

(質問 4)

プレゼンテーション及びヒアリングを実施される審査委員会について、審査委員を務められる方の人数や構成・ご所属を差し支えない範囲でご教示いただけますでしょうか。

(回答 4)

審査委員会委員については公表しておりません。

(質問 5)

(2) に「ロジックモデル整理含む」と、(3) に「既存の「あしゅびプロジェクト」のロジックモデルの検討」とございますが、(2) でロジックモデルを構成する要素を洗い出し、(3) でロジックモデルとして組立て/貴市との協議を行うという理解で相違ないでしょうか。

(回答 5)

ご認識のとおりです。

(質問 6)

(4) 「PFS を活用する課題の絞り込み」は、同頁 (1) で調査した課題の中から絞り込みを行うという理解で相違ないでしょうか。

(回答 6)

ご認識のとおりです。

(質問 7)

(8)「仕様書案等の作成支援」の業務内容は、仕様書だけでなく実施要領・評価基準・様式集等を含む、令和5年度におけるPFS導入に向けた事業者選定に必要な資料一式の作成支援を行うという理解で相違ないでしょうか。

(回答 7)

ご認識のとおりです。

(質問 8)

「2週に1回程度の頻度で打合せ(2時間程度)」を行うとございますが、毎回のお打ち合わせ時における新型コロナウイルス感染症の状況等も鑑み、面談方法(対面もしくはオンライン等)について適宜ご相談のうえ実施させていただくという理解で相違ないでしょうか。

(回答 8)

ご認識のとおりです。

(質問 9)

実施要領にプレゼンテーション及びヒアリングを8月30日に実施するとの記載がございますが、業務スケジュールの「令和4年8月～9月」の実施内容は「令和4年9月」に実施することを想定されているという理解で相違ないでしょうか。

(回答 9)

ご認識のとおりです。

(質問 10)

PFS導入スキームの一環として事業規模を検討することを想定しておりますが、貴市予算編成スケジュール等に基づきその期限として想定されている時期がございましたらご教示いただきたく存じます。

(回答 10)

財政当局に対する次年度予算要求については、例年１０月下旬が期限となっておりますので、この時期を目途としてください。

（質問１１）

「ＰＦＳ導入スキーム報告書」の内容・枚数・様式の想定がございましたらご教示いただきたく存じます。

（回答１１）

市が指定するものはございません。

（質問１２）

「印」の欄には代表者の実印を押印するという理解で相違ないでしょうか。

（回答１２）

代表者印の押印をお願いします。

（質問１３）

「必要に応じて補足資料の添付も可能」とございますが、補足資料の様式・縦横・枚数の想定がございましたらご教示いただきたく存じます。

（回答１３）

市が指定するものはございません。

（質問１４）

「専任担当の有無」とは、掛け持ちではなく本業務のみに１００％従事することができる者の有無を評価いただくという理解で相違ないでしょうか。

（回答１４）

ご提案いただく業務執行体制を総合的に見て、本業務を円滑かつ効果的に遂行できる体制であるかを評価します。

(質問 15)

「組織的対応」とは、急な事情変更等に際しても組織・部署として安定的に業務を遂行することが可能か否かを評価いただくという理解で相違ないでしょうか。

(回答 15)

ご認識のとおりです。

(質問 16)

「PFSに関する認識が記載されているか」とは、PFSの概要・目的・スキーム・効果等に関する基本的な理解を記載することが求められているという理解で相違ないでしょうか。

(回答 16)

ご認識のとおりです。

(質問 17)

「PFSに関する調査の実施件数が記載されているか。」とは、過去に経験を有している「PFSに関する調査・研究の実績」についてその内容や委託期間・委託主体を記載することが求められており、その件数の多寡も評価の対象となるという理解で相違ないでしょうか。

(回答 17)

PFSに関する調査・研究の実績を記載いただき、その内容等について総合的に評価します。件数の多寡についても評価に含みます。

(質問 18)

「PFS調査を行ったことによる効果が記載されているか」とは、過去に経験を有している「PFSに関する調査・研究の実績」について弊社が想定する業務委託の効果を記載することが求められているという理解で相違ないでしょうか。

(回答 18)

ご認識の内容に加え、P F Sの導入が事業効果を高めたと客観的に判断できる実績があればご記載ください。